



## 2020年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年10月28日

上場会社名 美樹工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 1718 URL <https://www.mikikogyo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡田 尚一郎

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 魚澤 誠治

TEL 079-281-5151

四半期報告書提出予定日 2020年11月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年12月期第3四半期の連結業績(2020年1月1日～2020年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第3四半期	20,945	△9.3	1,198	△5.8	1,192	△7.6	719	△40.1
2019年12月期第3四半期	23,093	10.0	1,272	14.2	1,291	17.4	1,200	104.3

(注)包括利益 2020年12月期第3四半期 816百万円 (△36.7%) 2019年12月期第3四半期 1,290百万円 (109.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第3四半期	658.18	—
2019年12月期第3四半期	1,098.15	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年12月期第3四半期	27,813	15,068	47.7
2019年12月期	27,678	14,413	46.0

(参考)自己資本 2020年12月期第3四半期 13,277百万円 2019年12月期 12,723百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	50.00	—	90.00	140.00
2020年12月期	—	50.00	—	—	—
2020年12月期(予想)	—	—	—	50.00	100.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年12月期の連結業績予想(2020年1月1日～2020年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,000	△9.7	1,000	△25.6	1,000	△27.1	650	△39.3	594.59

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(2020年10月28日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年12月期3Q	1,153,263 株	2019年12月期	1,153,263 株
② 期末自己株式数	2020年12月期3Q	60,081 株	2019年12月期	60,081 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年12月期3Q	1,093,182 株	2019年12月期3Q	1,093,245 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、当初は新型コロナウイルス感染症の全世界への拡大に伴う影響から経済活動は急速に悪化しましたが、政府の数々の施策効果により徐々に回復基調で推移しました。

しかしながら、米国の大統領選挙や米中貿易経済摩擦、EUにおける英国とのFTA協議など、先行きは未だ不透明な状況であります。

建設業界におきましては、新型コロナウイルス感染症に伴う景気の低迷により民間設備投資は先行きは非常に不透明な状況で推移しており、人材不足等の問題も解消されておらず、厳しい環境が続いております。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、第3四半期連結会計期間において、受注の強化及び財務体質の改善に注力しました。

以上の結果、当社グループの業績につきましては、当社の設備事業セグメントにおいて工事の進捗による完成工事高の減少や住宅事業セグメントにおける引渡棟数の減少の影響等により、売上高は前年同期比9.3%減の20,945百万円となりました。

利益につきましては、売上高が減少した影響から、営業利益は前年同期比5.8%減の1,198百万円、経常利益は前年同期比7.6%減の1,192百万円となりました。

また、当社において前年同期に固定資産の譲渡により特別利益を計上していた影響等から、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比40.1%減の719百万円となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

なお、下記のセグメント別営業利益には、セグメント間の内部取引に係る金額を含んでおります。

## &lt;建設事業&gt;

建設事業セグメントに関しましては、大型工事のうち土壌調査や設計変更の影響から工事が一時中断した物件が複数発生したことにより進捗が遅れた影響等から、売上高は前年同期比5.6%減の7,319百万円、営業利益は前年同期比4.4%減の471百万円となりました。

## &lt;設備事業&gt;

設備事業セグメントに関しましては、当社において太陽光発電所関連工事の減少や工事の進捗による影響に伴い、売上高は前年同期比18.4%減の3,264百万円、営業利益は前年同期比9.7%減の145百万円となりました。

## &lt;住宅事業&gt;

住宅事業セグメントに関しましては、連結子会社であるセキスイハイム山陽株式会社及び株式会社リブライフにおいて前年同期と比較して引渡棟数が減少した影響等により、売上高は前年同期比8.5%減の8,745百万円となりました。しかしながら、販売費及び一般管理費の抑制により、営業利益は前年同期比27.2%増の149百万円となりました。

## &lt;不動産賃貸事業&gt;

不動産賃貸事業セグメントに関しましては、当社において前連結会計年度に不動産収益物件を売却した影響等から、売上高は前年同期比15.3%減の1,030百万円となりました。しかしながら、株式会社リブライフにおいて事業の見直しにより販売費及び一般管理費が減少した影響等から、営業利益は前年同期比2.3%増の305百万円となりました。

## &lt;その他事業&gt;

その他事業セグメントに関しましては、当社において新たに太陽光発電所を取得した影響により、売上高は前年同期比4.7%増の584百万円となりました。しかしながら、太陽光発電所の取得に伴い減価償却費等の売上原価が増加した影響により、営業利益は前年同期比34.4%減の131百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産につきましては、受取手形・完成工事未収入金等やたな卸資産が減少しましたが、現金預金が増加したことや、当社において太陽光発電所を2ヶ所取得し機械・運搬具が増加したこと等により、27,813百万円（前連結会計年度末は27,678百万円）となりました。

負債につきましては、当社において太陽光発電所取得に伴い長期借入金が増加しましたが、工事完成に伴う未成工事受入金の減少等により、12,745百万円（前連結会計年度末は13,265百万円）となりました。

純資産につきましては、親会社株主に帰属する四半期純利益による利益剰余金の増加等により15,068百万円（前連結会計年度末は14,413百万円）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2020年2月13日の「2019年12月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想を修正しました。詳細については本日（2020年10月28日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金預金	2,391,649	3,921,806
受取手形・完成工事未収入金等	4,313,240	2,467,182
たな卸資産	5,122,282	4,140,030
預け金	44,686	100,158
その他	359,505	479,108
貸倒引当金	△3,077	△1,853
流動資産合計	12,228,287	11,106,432
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物・構築物(純額)	2,995,807	2,741,388
機械・運搬具(純額)	774,772	1,812,398
工具器具・備品(純額)	709,740	697,704
土地	9,244,323	9,131,632
リース資産(純額)	106,759	71,763
建設仮勘定	52,540	742,288
有形固定資産合計	13,883,943	15,197,175
<b>無形固定資産</b>		
のれん	40,000	10,000
その他	20,907	12,727
無形固定資産合計	60,907	22,727
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	588,128	565,653
繰延税金資産	470,662	471,084
その他	491,749	494,134
貸倒引当金	△44,842	△43,542
投資その他の資産合計	1,505,698	1,487,330
固定資産合計	15,450,549	16,707,232
資産合計	27,678,836	27,813,665

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	1,779,634	1,634,120
短期借入金	2,420,000	2,600,000
1年内償還予定の社債	300,000	—
1年内返済予定の長期借入金	947,024	1,112,898
リース債務	52,428	32,323
未払法人税等	260,971	157,743
未成工事受入金	2,065,954	1,116,444
賞与引当金	136,711	317,628
役員賞与引当金	20,300	—
完成工事補償引当金	182,310	51,034
工事損失引当金	—	3,237
資産除去債務	63,066	50,000
その他	822,084	633,079
流動負債合計	9,050,486	7,708,510
固定負債		
社債	—	300,000
長期借入金	2,908,906	3,376,387
リース債務	60,644	41,443
退職給付に係る負債	541,654	566,362
役員退職慰労引当金	91,891	108,309
資産除去債務	240,821	273,158
その他	370,685	370,857
固定負債合計	4,214,604	5,036,517
負債合計	13,265,090	12,745,028
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	764,815	764,815
資本剰余金	705,825	705,825
利益剰余金	11,311,055	11,877,516
自己株式	△110,378	△110,378
株主資本合計	12,671,317	13,237,778
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	61,386	47,534
退職給付に係る調整累計額	△9,522	△8,117
その他の包括利益累計額合計	51,863	39,417
非支配株主持分	1,690,565	1,791,440
純資産合計	14,413,746	15,068,636
負債純資産合計	27,678,836	27,813,665

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
売上高	23,093,077	20,945,084
売上原価	17,982,144	16,233,632
売上総利益	5,110,933	4,711,451
販売費及び一般管理費	3,837,980	3,512,514
営業利益	1,272,952	1,198,936
営業外収益		
受取利息	6,931	5,147
受取配当金	4,256	5,796
持分法による投資利益	12,917	7,216
その他	26,597	18,901
営業外収益合計	50,703	37,062
営業外費用		
支払利息	25,782	22,637
社債利息	247	187
支払手数料	—	12,760
その他	6,593	7,958
営業外費用合計	32,623	43,543
経常利益	1,291,032	1,192,455
特別利益		
固定資産売却益	454,319	38,454
特別利益合計	454,319	38,454
特別損失		
減損損失	113,734	—
固定資産売却損	—	4,662
固定資産除却損	4,822	7,233
投資有価証券評価損	—	5,524
持分変動損失	—	7,392
特別損失合計	118,556	24,812
税金等調整前四半期純利益	1,626,794	1,206,098
法人税等	342,537	377,050
四半期純利益	1,284,257	829,047
非支配株主に帰属する四半期純利益	83,711	109,541
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,200,545	719,506



(四半期連結包括利益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	1,284,257	829,047
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,519	△13,851
退職給付に係る調整額	749	1,405
その他の包括利益合計	6,268	△12,445
四半期包括利益	1,290,525	816,601
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,206,814	707,060
非支配株主に係る四半期包括利益	83,711	109,541

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。